

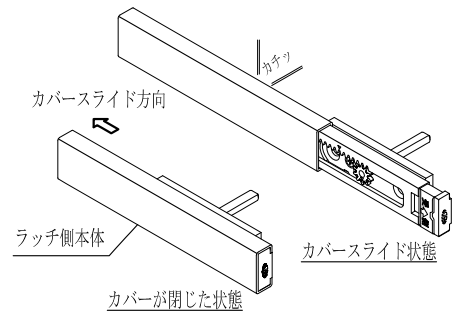
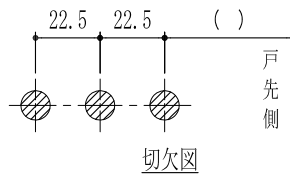
LB-413 / LB-414 / LB-415 TopViewスライドラッチ取付説明書

取付方法

1. 切欠図に従って扉に穴 (φ10) を3箇所開けて下さい。
※ () 内寸法は、現場取付位置により設定して下さい。

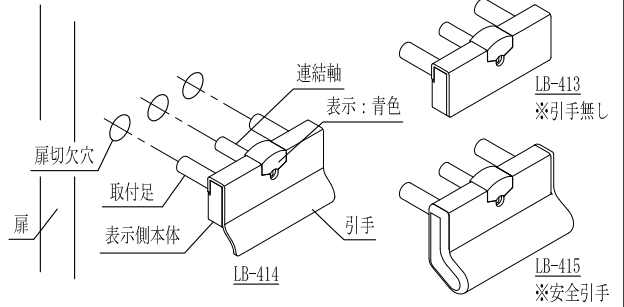
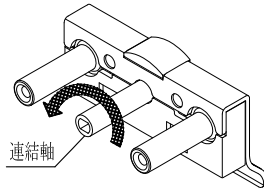
ラッチ側本体のカバーを矢印の方向にロックするまでスライドさせて下さい。
(ロックの際「カチッ」と音が鳴りスライドが止まります)

カバーが閉じた状態の製品については、下記“取付後の外し方”を参照しロックを外しカバーを開放して下さい。



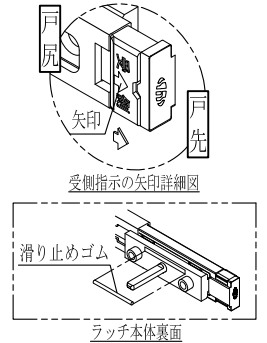
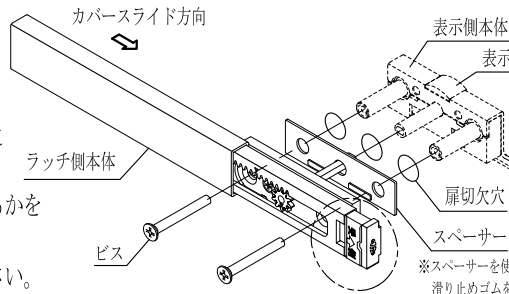
2. 表示側本体の軸を反時計回りに止るまで回し表示を青色にします。
表示側本体の取付足及び連結軸を扉切欠穴に挿入して下さい。

※LB-413に引手は御座いません。



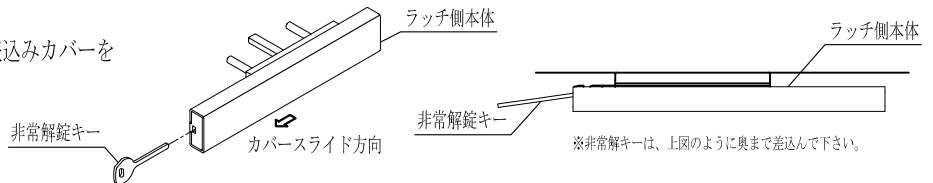
3. ラッチ側本体を右図のように扉切欠穴に挿入しビスをドライバーで締めこんで下さい。
その際、受側指示の矢印が戸先に向いているのを確認して下さい。
カバーを右図に示すカバースライド方向の矢印方向にスライドさせ、ロックして下さい。
最後にラッチ側本体を動かして、表示が運動しているかを確認して下さい。

⚠ 本製品の取付に、電動ドライバーは使用しないで下さい。



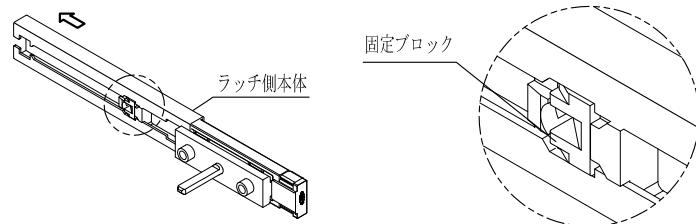
取付後の外し方

非常解錠キーをラッチ側本体 戸尻側の穴に差込みカバーを戸尻方向にスライドさせて下さい。



⚠ 注意

カバースライド状態で裏面の固定ブロックを押さないで下さい。
固定ブロックを押した状態で矢印の方向にスライドさせるとカバーが外れ製品が分解する恐れがあります。



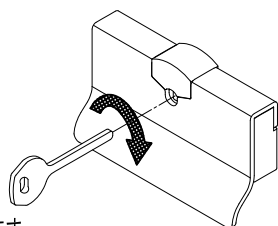
施工後は、非常解キーと共に本紙を施主様にお渡し下さい

非常時のスライドラッチ取扱い方法

非常解の方法

非常解キーを図のように表示器中央の穴に挿入し、左右どちらの開き方向でも時計回りにキーを回して下さい。

※非常解キーは無くさないようお願い致します。



ラッチが解錠方向に作動し、受(エッジ)から外れ、扉を開放することが出来ます。

